

平成27年度事業報告書

公益財団法人 高知県総合保健協会

平成27年度 事業報告書

平成27年度は県民の福祉の向上に寄与するという公益法人としての大きな社会的使命の認識の下、国の「健康日本21（第2次）」及び高知県の「日本一の健康長寿県構想」の一翼を担いながら、国・県・市町村及び関係団体と密接な連携を図り、精度管理向上に取り組むとともに、検診の重要性、必要性を訴え受診者の拡大と受診率の向上に努めてきた。

特に、昨年度同様、県の施策である市町村検診の利便性向上対策事業において積極的に職員を派遣し、広域がん検診を50日実施するなど、より信頼される質の高いサービスを提供した。

また、南海トラフ地震時の医療救護活動を協会の事業の一つに加え、高知県より補助金を受け救護活動車と災害対応資機材の整備を行うとともに、医療救護活動に関し高知県との間で協定を締結した。

その他、中期的な視点に立った財政運営を目的に当年度の剰余金で、中央健診センターの移転整備にかかる積み立てを行った他、検診車の更新整備に係る車輛整備積立資金を資産取得資金として新たに整理し積み立てを行った。

【事業活動】

収益の状況

① 地域保健収入

がん検診のセット化による検診回数の減少で胸部検診の受診者が減少したことにより胸部検診収入は減収した。また、マンモ検診においては、隔年実施による対象者の少ない年に当たることとクーポン事業等で対象年齢が改正されたことなどの原因で減収した。一方、利便性向上対策事業の一環で大腸がん検診の郵送による実施や広域検診の新規自治体からの受託などで増加したが、地域健診全体では、対前年度比約0.25%減（1,527千円）の599,564千円余となった。

② 職域保健収入

定期健診では受診者の協会けんぽ健診への切り替えや企業の正規職員の採用控えなどにより減少が続いているが、協会けんぽ健診において、定期健診からの切り替えや施設における検診日数の増加などから、前年度に対して大きく増収した。加えて特殊検診において、法律改正による検査項目の追加等により増収し、職域保健収入合計では、対前年度比約3%増（29,116千円）の994,637千円余となった。

③ 学校保健収入

少子化による児童・生徒数の減少などで経年的に収入が減少しており殆どの検診で減収した。学校保健収入合計では、対前年度比約6.22%減（4,913千円）の74,011千円余となった。

④ その他保健収入

担当職員による受診勧奨等で人間ドック健診の受診者やドック健診に付随するオプション検査の受診者が増加したことにより増収した。また、一部検診収入の計上先を変更したため増収となった。その他保健収入合計では対前年度比約5%増（13,423千円）の282,274千円余となった。

費用の状況

人件費における退職給付金の増加や子宮がん検診の綿棒による検体採取から液状検体処理法（LBC法）へ変更による資材費の増加、加えて減価償却費の増加などにより全体として対前年度比約0.59%増（10,566千円）の1,815,602千円余となった。

正味財産の状況

以上の収益及び費用等に併せ経常外増減を加味した結果、一般正味財産では対前年度比約8.28%増（216,335千円）の約2,830,099千円余となった。

また、指定正味財産の増減を加味した結果、当期の正味財産は約8.74%増（232,413千円）の2,890,272千円余となった。

【投資活動：移転整備費の積立、検診車輛の更新の為の積立及び固定資産の取得】

今後高い確率で発生が予想される南海トラフ巨大地震への対策として、中央健診センターの移転整備積立資金に、50,000千円、検診車輛の更新の為に車輛整備積立資金に131,746千円をそれぞれ積み立てた。

また、固定資産の取得については、健診検査事業の円滑な遂行・精度管理の向上を目的として、マンモ検診車、施設設置の胸部撮影装置の更新や、血液検査の自動分析装置、更には、医療救護支援活動を行う為の活動車など積極的に行った。

更には、幡多健診センターの老朽化に伴い快適な健診受診の提供を目的に受診者更衣室及び冷暖房システムの改修を行った。

【資金収支の状況】

事業活動及び投資活動における資金ベースでの収支差額は、約81,210千円で、次期繰越収支差額は636,996千円余となった。

1. 健診検査事業

協会の基幹事業である健診、検査事業については、県、市町村、事業所等から委託され、住民、学童、事業所職員の健康診断を以下のとおり実施した。

(1) 地域健診・検査

(単位：人) (△：減)

区 分		本 年 度	前 年 度	増 減
特定健康診査	特定健康診査	26,601	26,379	222
胸 部 検 診	胸部X線検査	63,780	65,082	△ 1,302
	ファイル受託	0	115	△ 115
胃がん検診	胃部X検査	28,452	28,775	△ 323
子宮頸がん検診	子宮頸がん検診	13,808	14,155	△ 347
乳がん検診	マンモグラフィ検査	12,966	14,218	△ 1,252
大腸がん検査	便潜血反応検査	41,180	38,730	2,450
前立腺がん検診	PSA検査	3,986	4,120	△ 134
肝炎ウイルス検査	肝炎ウイルス検査	1,757	1,552	205
ピロリ菌検査	ピロリ抗体検査	1,190	606	584
特定保健指導	動機付支援	194	187	7
	積極的支援	75	52	23

(2) 職域健診・検査

(単位：人) (△：減)

区 分		本 年 度	前 年 度	増 減
胸 部 検 診	胸部X線検査(単独)	8,930	8,943	△ 13
肺がん検診	画像読影	629	681	△ 52
	喀痰細胞診	105	84	21
	胸部ヘリカルCT	357	308	49
胃がん検診	胃部X検査	2,231	2,287	△ 56
	ペプシノゲン検査	88	211	△ 123
	ABC検査(リスク評価)	958	766	192

区 分		本 年 度	前 年 度	増 減
子宮頸がん検診	頸がん	2,383	2,715	△ 332
	HPV検査	243	172	71
	膣頸部超音波	1,260	1,173	87
乳がん検診	乳房X線検査(視触診含)	4,956	4,194	762
大腸がん検診	便潜血反応検査	1,318	1,337	△ 19
協会けんぽ健診	一般健診	30,079	28,850	1,229
	付加健診	2,188	2,006	182
健保組合等の健診	総合健診	3,196	3,453	△ 257
定期健康診断	一般事業所(県職員等含)	36,312	37,883	△ 1,571
職業病検診	じん肺検診	1,328	1,135	193
	鉛検診	75	65	10
	有機溶剤検診	1,647	1,702	△ 55
	石綿検診	77	126	△ 49
	電離放射線検診	969	1,010	△ 41
	高気圧検診	29	34	△ 5
	特化則検診	1,570	1,007	563
そ の 他	骨粗鬆症検診	565	461	104
	前立腺がん検診	2,717	2,420	297

(3) 学校検診・検査

(単位：人) (△：減)

区 分		本 年 度	前 年 度	増 減
結核検診	胸部X線検査(精密含む)	13,712	14,657	△ 945
心臓検診	心電図検査(二次含む)	18,697	19,408	△ 711
尿検査	尿検査	51,515	53,767	△ 2,252
寄生虫検査	塗抹虫卵検査	1,677	1,742	△ 65
	蟻虫卵検査	29,997	30,671	△ 674
その他健診検査	学童健康診断	3,864	3,844	20
	小児成人病健診	411	419	△ 8

(4) その他の健診・検査

(単位：人) (△：減)

区 分	本 年 度	前 年 度	増 減
人間ドック健診	6,067	6,020	47
胸部ヘリカルCT	269	261	8
" 内臓脂肪量測定	133	109	24
胃部内視鏡検査	336	312	24
子宮頸がん検診	1,999	1,946	53
膣頸部超音波検診	643	645	△ 2
乳房X線検査	1,912	1,629	283
前立腺がん検診	724	695	29
ABC検査(リスク評価)	575	415	160
HPV検査	207	188	19
乳房超音波検査	126	99	27
血圧脈波検査	650	54	596
骨粗鬆症検診(DEXA法)	361	392	△ 31
特定保健指導			
動機付支援	141	102	39
積極的支援	150	117	33
細胞診受託検査			
子宮頸がん細胞診	8,060	5,049	3,011
そ の 他 健 診 検 査			
入学・就職等健康診断	110	161	△ 51
インフルエンザ予防接種	252	296	△ 44

2 普及啓発事業

がん征圧月間、結核予防週間、生活習慣病予防週間に行う各種行事やテレビ、新聞等の積極的活用を行うとともに、広報資料や会合を利用して、疾病に対する正しい知識及び予防思想の普及啓発に努め県民の健康保持増進に寄与した。

また、予防の普及啓発のすそ野を広げる目的として、関係団体との共催により若い人を対象とした「いのちの授業がンを学ぼう」と題した講演会を行い、大きな成果を収めることができた。

更には、結核予防啓発事業の受託及びピンクリボン運動並びにリレー・フォー・ライフ・ジャパン 2015in 高知への積極的に参加・協力をを行い、各種の疾病の予防啓発に努めた。

(1) 健康生き生き推進事業

開催年月日	開催場所	開催事項	備考
28年 2月 9日	県立安芸高等学校	いのちの授業 (がンを学ぼう)	<p>開催趣旨 「地域で取り組む健康づくり」の一環として、がんに対する正しい知識を学ぶと共に、生きること、死ぬことを問う中で、お互いの尊厳に気づき思いやる心を養う。</p> <p>主催 (公財) 高知県総合保健協会 講師 東京大学医学部准教授 中川恵一 NPO法人日本がん・生殖医療研究会患者ネットワーク担当 阿南里恵 高知県健康対策課チーフ 永野万紀</p> <p>参加人数 生徒(高校1年) 83名 教員 11名 高知県健康づくり婦人会 50名</p>

(2) 結核予防週間、がん征圧月間行事による事業

開催年月日	開催場所	開催事項	備考												
27年 9月26日	総合保健協会	無料検診	<p>利用者</p> <table> <tr> <td>胸部検診</td> <td>157名</td> </tr> <tr> <td>胃がん検診</td> <td>92名</td> </tr> <tr> <td>子宮がん検診</td> <td>95名</td> </tr> <tr> <td>乳がん検診</td> <td>79名</td> </tr> <tr> <td>(マンモ+視触診)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大腸がん検診</td> <td>175名</td> </tr> </table>	胸部検診	157名	胃がん検診	92名	子宮がん検診	95名	乳がん検診	79名	(マンモ+視触診)		大腸がん検診	175名
胸部検診	157名														
胃がん検診	92名														
子宮がん検診	95名														
乳がん検診	79名														
(マンモ+視触診)															
大腸がん検診	175名														
27年10月 4日	中央公園北入口他	全国一斉複十字シール運動キャンペーン	<p>高知県の協力を得て、健康づくり婦人会連合会と共催で、血圧測定及び複十字シール募金等を行い成果をおさめた。</p> <p>参加者： 県 1名 婦人会 12名 協会 13名</p>												

(3) 媒体による広報

イ テレビ、新聞等による広報

実施年月日	実施事項	備考
27年 8月15日～8月31日	複十字シール募金広報	RKC高知放送・テレビ高知・高知さんさんテレビ
27年 9月 1日～9月30日	がん征圧月間及び検診広報	RKC高知放送・テレビ高知・高知さんさんテレビ
27年 8月28日・9月18日	がん征圧月間及び検診広報	毎日新聞
27年 9月 1日	がん征圧月間及び検診広報	高知新聞
27年 9月 6日	がん征圧月間及び検診広報	読売新聞
28年 1月 1日	検診広報(年賀広告)	高知新聞・朝日新聞
28年 3月 1日～3月25日	協会周知用広報	RKC高知放送、テレビ高知、高知さんさんテレビ

ロ 普及啓発資料による広報

配付資料名	配布年月日	配布部数	配布先
がん征圧月間ポスター	27年8月	800枚	県、市町村、医師会
がん予防ポスター	27年8月	100枚	県、市町村、医師会
対がん協会報	毎月	7,600部	県、市町村、婦人会他
結核予防啓発ポスター	27年7・8月	1,000部	県、市町村、婦人会
複十字ポスター	27年7・8月	250部	県、保健所、市町村他
複十字誌	奇数月	1,500部	県、市町村、婦人会
家族と健康	毎月	1,200部	県、市町村、婦人会
予防医学ジャーナル	毎月	90部	保健所
健康づくり100の謎	通年	1,000部	住民・婦人会・いぶき会
結核の常識 2015	通年	7,500部	県、保健所・市町村他
健康かるた	通年	300部	県、市町村、婦人会、住民他
「乳がんと子宮頸がん」リーフレット	通年	6,000部	婦人会・いぶき会・住民他
「がん検診」リーフレット	通年	5,000部	婦人会・いぶき会・住民他
がん征圧月間・結核予防週間	9月26日	延べ400部	無料検診(施設検診時に配布)
複十字シール運動全国一斉キャンペーン資材(街頭)	9月28日	延べ1,000部	街頭(一般住民)
健康スマイル(協会機関誌)	季刊年2回	6,000部	県、市町村、婦人会他

(4) 街頭活動による広報

開催年月日	開催場所	内 容	参加人員
27年 6月23日	県庁→帯屋町→中央公園	いきいき健康パレードに参加	107名
27年10月 4日	中央公園北入口他	全国一斉複十字シール運動キャンペーンを共催	26名

(5) 協力組織との事業協力及び助成

イ. 高知県健康づくり婦人会連合会との提携

県下全域で行う結核予防のための複十字シール募金運動や各市町村が実施する健康診断事業の受診勧奨等に協力を得て、募金事業及び健康診断事業を行った。また、同会の行う事業に助成をした。

① 高知県健康づくり婦人会連合会総会・リーダー研修会

開催年月日	開催場所	内 容	参加人員
27年 6月23日	婦人会総会 (県庁正庁ホール)	・議事 ・講演「日本一の健康長寿県構想第2期バージョン4」 講師 高知県健康長寿政策課 企画監 谷 聡子	90名
27年 7月30日	リーダー研修会 (三翠園)	テーマ 「健康で幸せな地域社会をつくろう」	70名

② シール募金活動

開催年月日	開催場所	開催事項	内 容	参加人員
27年8月19日	高知県庁	複十字シール募金 (知事表敬訪問)	健康づくり婦人会の協力を得て、結核予防思想等の普及広報及び募金を呼びかけ、多大な成果をおさめた。	県 5名 婦人会 11名 協会 6名

③ 受診勧奨助成金及び補助金

補助事業内容	補助金額	備 考
運営補助 (受診勧奨助成金含む)	2,470,000円	全体事業費 3,322,680円

ロ. いぶき会への受診勧奨助成金及び補助金

補助事業内容	受診勧奨補助	備 考
運営補助	50,000円	全体事業費 585,474円

(6) 複十字シール募金及びがん対策推進募金

結核予防思想普及のための複十字シール募金を高知県健康づくり婦人会連合会、県、市町村、事業所その他関係団体の協力を得て県下全域において実施した。

また、がん対策を推進し、がんに対する正しい知識の普及啓発を行うため、がん募金に取り組むとともに、会員の拡大に努めた結果、下表のと通りの成果をおさめた。

・複十字シール募金成績

(△ : 減)

本 年 度	前 年 度	増 減	備 考
4,077,351円	4,231,961円	△154,610円	

・がん対策推進募金成績

(△ : 減)

本 年 度	前 年 度	増 減	備 考
1,679,280円	1,555,651円	123,629円	

(7) 受託事業による結核予防の啓発

イ. 結核予防普及啓発事業

結核予防週間に結核予防に関するマスクやポケットティッシュを作成し各福祉保健所や市町村、結核病棟のある主要な病院での配布を依頼した。

- ・マスク 1,800部
- ・ポケットティッシュ 20,000個

ロ. 結核患者相談事業

「呼吸不全講演と相談会」と題して、結核の専門医師及び理学療法士による講演・相談及び実技体験を行った。

開催年月日	開催場所	開催事項	講 師	参加者数
27年11月14日	総合保健協会	研修会	三宮 愛 (細木病院 理学療法士)	16名
		個別相談会	大串文隆 医師 (国立病院機構高知病院) 白神 実 医師 (細木病院) 山崎健一郎 医師 (協会センター長)	3名
		低肺機能呼吸器教室	理学療法士(2名) (細木病院)	4名

(8) ピンクリボン運動等への協力

開催年月日	開催場所	開催主旨	実施者及び協力実績
27年 5月17日	高知大丸	乳がん視触診モジュールを使用して乳がんの早期発見の重要性を啓発する	○ 高知大丸 2名 ○ いぶき会 3名 ○ 協会職員 3名 ○ しこりタッチ体験者 73名
27年10月 3日	イモール高知(駐車場)	官民連携した高知県民のがん検診受診率向上	高知県がん検診受診率向上プロジェクト マンモグラフィ検診車 1台 診療放射線技師 2名 受付及び運転手 5名 マンモグラフィ無料検診 18名
27年10月10日	高知大学物部キャンパス	がん患者に希望、勇気を、その家族に癒しを、そして遺族に哀悼と労いをスローガンに実施	リレー・フォー・ライフ・ジャパン2015 in 高知 実行委員会 ○リレーウォーク参加者 33名 ○無料検診従事者等 マンモグラフィ検診車 1台 診療放射線技師 1名 受付及び運転手 4名 マンモグラフィ無料検診 30名

(9) 結核専門図書等の斡旋による啓発

各種の結核予防関係図書の斡旋を行うことにより、結核予防の普及啓発に繋げた。

図書・機関誌名	斡旋部数	備考
DOTSってなあに	50冊	高知市保健所他
結核の統計 2015	7冊	高知県健康対策課他
保健師・看護師の結核展望	4冊	幡多福祉保健所他
結核?! でも心配しないで	65冊	高知市保健所他
沖田くんのタイムスリップ	1冊	高知県中央西福祉保健所

3 調査研究事業

平成25年度から高知県立大学と協働研究事業として行ってきた「高知県の働く世代の健康づくりに関する実態調査」について、下記の表のとおり研究成果の発表等を行うなど、調査研究等を目的とする研究・研修会へ参画した。

また、健診精度及び技術の向上を図ることを目的に、下記のとおり研究会等を開催するほか、県内外の関係団体が主催する講習会等に職員を積極的に参加させた。

(1) 高知県立大学との協働研究（高知県の働く世代の健康課題や支援ニーズの調査）

共同研究者と共に高知県立大学が発行する紀要に以下の論文を発表した。

- 論文名：「大腸がん検診で精密検査を受診した人の illness behavior」
- 研究者：川本美香・五十嵐恵子・朝日和香・森口美奈・澁谷香織
小澤若菜・升田茂章・時長美希

(2) 研究会等の開催

開催年月日	開催場所	内 容	参加人員	備 考
27年 4月 9日	総合保健協会	乳がん症例検討会	30名	以降2回開催
28年 1月29日	総合保健協会	前立腺がん検診専門委員会	12名	
28年 2月26日	総合保健協会	学校心臓検診運営・専門委員会	17名	

(3) 職員の研修（内部）

開催年月日	開催場所	内 容	講 師 名	参加人員
28年 3月29日	総合保健協会	南海ト77地震発生時における 検診車の活用について	中屋 大輔 (協会健康支援部次長)	34名
28年 3月29日	総合保健協会	尿試験紙検査の基礎知識	栄研化学(株)	25名
28年 3月29日	総合保健協会	新解析プロテオミクス搭載心電計説明会	ワグ電子(株)	25名

(4) 職員の研修（外部）

開催年月日	開催場所	内 容	参加人員
27年 4月10日	京都 みやこめっせ	第112回日本内科学会	1名
27年 5月14日	グランフロント大阪	第88回日本産業衛生学会	1名
27年 6月 5日	大阪国際交流センター	第54回日本消化器がん検診学会総会	1名
27年 6月21日	高知市春野文化ホール	四国消化器内視鏡技師会研修会	4名
27年 7月 4日	東京 秋葉原UDXギャラリー	ストレスチェック研修会	1名
27年 7月25日	東京 主婦会館プロザイア	日本CT検診学会 夏期セミナー	1名

開催年月日	開催場所	内 容	参加人員
27年 7月30日	パシフィコ横浜	第56回日本人間ドック学会学術研究会	2名
27年 8月 6日	東京 三田NNホール	保健師・看護師研修会	3名
27年 8月27日	大阪パルサイドホール	VDT健康診断研修会	1名
27年 9月 6日	東京 秋葉原UDXカンファレンス	優良施設認定基準研修会	1名
27年 9月 6日	徳島 JA会館	四国消化器内視鏡技師会研修会	5名
27年 9月19日	東京 笹川記念館	腹部超音波検査研修会	1名
27年10月10日	東京 笹川記念館	甲状腺超音波講習会	2名
27年10月16日	大阪労働衛生総合センター	健康運動指導士実務向上研修会	1名
27年11月 4日	長崎ブリックホール	第74回日本公衆衛生学会総会	1名
27年11月21日	名古屋国際会議場	第54回日本臨床細胞診学会秋季大会	1名
27年11月27日	広島大学	第46回日本消化器がん検診学会研修会	1名
28年 1月14日	大阪 新トキビル心斎橋	予防医学全国業務研修会	1名
28年 1月28日	東京 保健会館	生理機能検査(心電図)研修会	1名
28年 1月29日	東京 京王プラザホール	日本総合健診医学会第44回大会	1名
28年 2月12日	千葉 柏の葉カンファレンスセンター	第23回日本CT検診学会学術集会	1名
28年 2月18日	東京 三田NNホール	特殊健康診断研修会	1名
28年 2月12日	東京 三田NNホール	労働衛生機関職員研修会	1名
(その他研修会等 他36回 80名)			114名

(5) 会議室等施設の提供

開催年月日	主催者	開催事項	参加人員	備考
27年 4月10日	高知県乳がん研究会	症例検討会	105名	以降2回開催
27年 5月18日	胸部疾患研究会	症例検討会	130名	以降4回開催
27年 6月29日	高知県栄養士会	生涯学習及び研修会	205名	以降4回開催

(6) 健診等データ処理の受託

他の健診機関等が実施する高知県職員の間ドック及び市町村住民の乳がん・子宮がん個別検診のデータ処理を受託した。

(単位：人)

健診種別	実施数	昨年度実績
特定健康診査(巡回健診)	27,074	27,006
乳がん検診 医療機関実施	4,598	4,927
子宮頸がん検診 医療機関実施	3,358	5,041
高知県職員ドック健診データ	2,047	2,094

4 その他

主要な固定資産の整備実績

(1) 施設の改修及び増設

整備年月日	実施場所	実施内容	備考
27年12月28日	幡多健診センター	冷暖房システムの改修	老朽化等による
28年 3月31日	幡多健診センター	受診者更衣室の改修	老朽化等による

(2) 健診車輛の整備

整備年月日	車輛名等	数	管理	備考
27年12月21日	乳がん検診車	1	高知	更新
28年 1月12日	巡回診療車(災害対応車輛)	1	高知	更新

(3) 機器等の整備

整備年月日	機器名等	数	管理	備考
27年 4月16日	人事・給与システム	一式	高知	新規
27年 4月30日	マンモ用シャーカステン	1	〃	更新
27年 6月30日	デジタル眼底カメラ	1	〃	更新
27年 6月30日	DEXA 骨塩量測定装置	1	〃	更新
27年10月 2日	デジタル一般撮影装置 RADNEXT32	一式	〃	更新
27年10月30日	全自動身長体重計	1	〃	更新
27年10月30日	コンパ外視力計	1	〃	更新

整備年月日	機器名等	数	管理	備考
27年11月27日	RU-R10MF1 冷蔵ユニット	1	〃	更新
27年11月30日	VDT用コンパ外視力計	1	〃	更新
27年12月25日	内視鏡 ELITE システム	1	〃	更新
28年 3月26日	デジタルサイネージ	2	〃	新規
28年 3月31日	生化学自動分析装置 (TBA-120FR)	1	〃	更新
27年 5月28日	フリーパーティション	2	幡多	更新
27年 5月30日	子宮頸がん検診用滅菌器一式	1	〃	更新
27年 7月29日	画像読影システム装置	一式	〃	更新

5 法人業務

(1) 役員等に関する事項

イ 評議員の就任

(五十音順)

	氏名	就任年月日	備考
評議員	中島勝海	平成27年6月15日	高知県健康政策部健康長寿政策課長

(2) 役員会等に関する事項

イ 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
27年 6月 9日	1号 平成26年度事業報告の承認について 2号 平成26年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び附属明細書並びに財産目録の承認について 3号 公益財団法人高知県総合保健協会継続雇用職員就業規則の一部改正について 4号 評議員候補者の推薦について 5号 平成27年度臨時評議員会(決議省略)の開催及び提出議案について 6号 平成27年度定時評議員会の召集及び提出議案について	1号 原案承認 2号 原案承認 3号 原案承認 4号 原案承認 5号 原案承認 6号 原案承認
27年11月10日	1号 公益財団法人高知県総合保健協会特定個人情報取扱規程の制定について	1号 原案承認
28年 3月17日	1号 平成28年度事業計画書(案)について 2号 平成28年度収支予算書(案)について 3号 評議員選定委員会委員の選任について 4号 准職員制度の導入について	1号 原案承認 2号 原案承認 3号 原案承認 4号 継続審議

ロ 評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
27年 6月12日 (書面評議員会)	1号 評議員候補者の推薦について	1号 原案承認
27年 6月25日 (定時評議員会)	1号 平成26年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び附属明細書並びに財産目録の承認について (平成26年度事業報告) 2号 公益財団法人高知県総合保健協会定款の一部変更について 3号 役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の一部改正について	1号 原案承認 2号 原案承認 3号 原案承認

(3) 評議員選定委員会

開催年月日	議 事 事 項	委員会の結果
27年 6月15日	評議員の選定について	評議員1名を選定

(4) 定例監査

開催年月日	監 査 事 項	監査の結果
28年 5月30日	平成27年4月1日から平成28年3月31日までの会計及び運営状況	妥当と認められる

(5) 許可、認可及び承認等に関する事項

施行年月日	施 行 事 項	備 考
27年 4月14日	評議員の異動	1名辞任
27年 6月28日	平成26年度計算書類等の提出	定期提出要件
27年 7月10日	評議員の異動	1名就任
27年 7月13日	定款の変更(公益目的事業の追加)	南海トラフ地震等による大規模災害時における医療救護支援活動の追加
28年 3月31日	平成28年度事業計画書等の提出	定期提出要件

(6) 登記事項

登記年月日	登 記 事 項	備 考
27年 4月 6日	評議員の異動	辞任1名
27年 6月26日	評議員の異動	就任1名

平成27年度事業報告

平成27年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成28年6月

公益財団法人高知県総合保健協会